

testo 316-2 簡易マニュアル



testo 316-2

型番	0632 3162
ガス漏れ検知器本体、ACアダプタ、イヤホン付	

20111227ha01

本体概要



- ① ガスセンサ入りセンサヘッド
- ② フレキシブル・プローブシャフト
- ③ イヤホン・ソケット / 電源ソケット
- ④ ディスプレイ
- ⑤ 操作ボタン

ディスプレイ

	: ガス未検知
	: ガス検知
	: ガス濃度トレンド表示 ガス未検知 / ガス検知
	: ガス濃度トレンド表示 第1アラーム / 第2アラーム
	: MAX表示 (≒ 置針) 電源投入またはMAXリセットからの最大値
	: 検知ガス選択
	: ガス漏れ箇所 特定モード
	: 電池残量 (フル / 減少中 / 残り15分以下)
	: 音響アラーム (ON/OFF)

ボタン

	: 電源 ON / OFF
	: 検知ガス選択
	: 音響アラーム ON / OFF
	: MAX 表示リセット
	: 第1アラームポイントを下げる

センサ : 半導体式センサ
対象ガス : CH₄(メタン)、C₃H₈(プロパン)、H₂(水素)

ガス	測定範囲	表示	応答速度
CH ₄	10 ppm ~ 4.0 Vol.%	1~18バー	<2秒
C ₃ H ₈	10 ppm ~ 1.9 Vol.%	1~18バー	<2秒
H ₂	10 ppm ~ 4.0 Vol.%	1~18バー	<2秒

ガス	第1 アラーム (12バー)		第2 アラーム (17バー)	
CH ₄	200 ppm	±2 バー	10,000 ppm	±2 バー
C ₃ H ₈	100 ppm	±2 バー	5,000 ppm	±2 バー
H ₂	200 ppm	±2 バー	10,000 ppm	±2 バー

動作環境 : 温度 -5 ~ +50 °C / 湿度 20 ~ 80 %rh
 最小曲げ半径 (プローブ・シャフト) : 40 mm
 電源 : ニッケル・水素充電電池
 駆動時間 : 6時間 (22°C環境下)
 充電時間 : 約8時間
 外形寸法 : 57 x 190 x 42 mm
 重さ : 348 g
 保証期間 : 1年

操作手順

■ はじめに

《充電》

- ① 付属のACアダプタのプラグを検知器上部にあるソケットに接続します。
- ② ACアダプタをコンセントに挿します。

注意 : 0~45°C環境下で充電してください。

充電電池を長持ちさせるため、完全放電後の充電をお勧めします。

《イヤホン接続》

付属のイヤホンを検知器上部にあるソケットに接続します。

■ 操作

① 電源ON

- 「」ボタンを押して、検知器を起動させます。
- セグメントテスト(約3秒)後、ポンプ動作音がします。
 - 起動フェーズがはじまり、センサの加熱と自動テストがはじまります。
 - 起動フェーズが完了(約2秒)すると、「OK」が表示されます。

② 検知ガスの種類を選択

「」ボタンを押して、CH₃ / C₃H₈ / H₂ のいずれかを選択します。

③ 操作モード変更

- 「」ボタンを押すと、「」の表示が消え、「通常モード」になります。
- ⇒ 漏れの有無を確認する場合は、「通常モード」にしてください。
- 再度「」ボタンを押すと、「」が表示され、「ガス漏れ箇所 特定モード」に戻ります。
- ⇒ 漏れがある場合、「ガス漏れ箇所特定モード」にしてください。